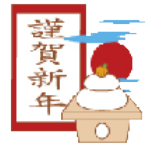


# 絆～加茂

発行・編集  
社会福祉法人  
川西市社会福祉協議会  
加茂小地区福祉委員会  
委員長 藤田 喜志夫

## 「新たな活動環境への対応」に向けて



加茂小地区福祉委員会  
委員長 藤田 喜志夫

新年明けましておめでとうございませう。地域の皆様におかれましては、穏やかに清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃は地域福祉活動にご支援、ご協力賜わり厚く御礼申し上げます。

令和2年度はコロナ禍で殆ど行事が休止となり残念です。高齢者を中心とした福祉活動が多いため、感染予防対策を優先してまいりました。

加茂小地区福祉委員会定例理事会は、感染予防対策を十分に施し開催して参りました。その中で審議を重ね、おうちで家族と一緒に楽しめるテーマを検討、「おうち時間を楽しく健康に過ごす知恵集」や「脳トレーニングゲーム集」2テーマを決定、編集後小冊子として「おうちえ集」7月300冊子、9月「脳トレ集」250冊子発行、地区4拠点でのサロン会等に参加されていた方々に配布しました。脳トレ集については回答を回収しチェック後返却し確認して頂いています。

各福祉委員の皆様お疲れ様でした。参加率60%弱でしたが結果よしと判断し参加賞を渡し終了しました。ご協力ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症の収束が見られず、急速に拡大するなかでこれからどうするか、対応を検討した結果屋内外の行事を混成しながら推進する事に決定しました。市の予防対策を基本に、ソーシャルディスタンスの確保、体温測定、換気、手指、椅子、テーブル消毒、マスク着用等遵守し活動を進めて参ります。

当に加茂小地区福祉委員会の拠点を旧ふたば幼稚園に置き、屋内外を利用し高齢者の居場所として、活用して参りたいと思います。

最後になりましたが、地域の皆様と一緒にフレイル防止を目指し加茂小コミュニティや福祉委員会が助け合い目標に向かって努めて参ります。これからも温かいご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

早くコロナの収束を願うと共に皆様が多幸の年になりますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。



**新型コロナウイルス 感染予防対策実施中**

- 消毒液の設置
- マスク着用をお願い
- 定期的な換気の実施
- 体温確認をお願い
- 定期的な設備の消毒
- お客様同士距離の確保

## 「コミュニティと福祉・知恵と工夫の連携」

新年あけましておめでとうございます。加茂小学校区の皆様には、お健やかに令和三年の新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中はコロナ禍の下、お互い全ての活動において

自粛・中止を強いられて一年が経過しました。

今年は、自粛から感染を広げない為の「新しい生活様式」①こまめな手洗い・マスク着用の徹底 ②健康管理 ③ソーシャルディスタンス

④「三密」を避けた行動に取り組みながらの事業活動になります。今まで色々な課題でコミと福祉委員会は連携強化をしてきましたが、コロナ禍、互いの分野を見つめ直し、重複を避け、事業活動で得た「知恵と工夫」の共有化を図り事業活動を推進していく必要があります。

加茂小学校区内一括交付金で運営・活動を担う両組織として共同でコロナ禍に対峙していきましょう。

今年もよろしくお願いいたします。

# STOP!

# COVID - 19

加茂小学校区コミュニティ推進協議会  
会長 尾野上 一夫

## コロナ禍での支援活動（囲碁会）お手伝い 井上 昭子

福祉活動の一環として、令和元年の九月に募集し、月2回開催で南花屋敷中央会館、加茂会館で現在5人の同好者で行っております。

昨年5月にはコロナの影響で中止9月に再スタートになりました。開催日には鍵を開け、消毒、換気を行い囲碁板並べ、2時になりますと「こんにちは」元気な声でお見えになります、全員マスク姿です。

一局20分程度で勝負あり「今日は調子悪い」「連続負けや」「〇〇さんは強いなあ」こんな調子で楽しく囲碁を進めておられます。何局か対戦し短いティタイムがあります、静かに囲碁板とにらめっこ、囲碁の心地良い音が聞かれます。

年齢に関係なくお好きな事ができ、94才の方もおられ、頭が冴えておられ元気です、コロナ禍ですが、約束を守り楽しんでおられます。

地域で将棋のほうがよいと言われる方が、何人か現れております、同じ場所で一緒に楽しめるよう願っています。4時になりますと、では又「元気で次の会場で会いましょう」と言って帰られます。

早くコロナが終息し皆さんが、元気で楽しく過ごせる日が訪れますよう祈ります。



# 「 苦境の中で 」

大田 正



日常というのは失って初めて大切さが身にしみる。当たり前だったことが出来なくなり、何とかがえのない時間だったのかと気づかされる。

大事なことは、近所付き合いだろう、非常時に助け合えるのは、日頃の付き合いの積み重ねがあってこそだ。「励まし」「感謝」「思いやり」の言葉に思いが込められる時、力が宿るし胸にしみる。つらくても前を向いていこうという気持ちになれる。



オンラインだけでは社会は回らず、他者の支えによって現在の暮らしが成り立っている。危機への心がけは大切ですが、今だからこそできる時間を大切に、人の「つながり」「きずな」を、なお一層深めていきたいものだ。

## 第8回 障がい者ふれあい交流グラウンドゴルフ大会

当日は好天に恵まれ11月としては、暖かいゴルフ日和で定刻にスタート。今回も地域のグラウンドゴルフ同好会の方々と一緒にプレーを楽しむ、さすがに同好会の皆さんは上手で、聞けば週に何日もやっておられるとのこと。

あっちこちから歓声上がるのは、誰かがホールインワンしたのであろう、前半の12ホールを終えて休憩し後半12ホール周りゲームセット。

今回はコロナ感染予防のため昼食は取りやめとされ、福祉協会の成績発表は、後日11月8日の日帰りバス旅行の昼食時に行うとのことで解散となる。

令和3年の大会はコロナもなくなり、青空の下で思いっきりプレーをしたいです。

福祉協会 視力部 川口 時彦



令和1年度の風景

## 「コロナ禍での居場所づくり」



加茂第三自治会長 片山 守

加茂小地区の皆様こんにちは、令和2年度の福祉行事も終わり近くなりました。私も福祉委員として活動して参りましたが、残念ながら今年度は新型コロナウイルス感染症の先が見えず未だに感染者が拡大し、福祉活動も十分に出来ない一年間でした。

昨年、藤田委員長よりお話があり旧ふたば幼稚園の園庭を利用して屋外でのサロン会を開催しましたが、楽しく出来ました。

今後屋外での行事を考え市役所幼児教育課に園庭利用許可をお願いに参りました結果、了解を頂き高齢者対象の居場所として、ふれあいサロン会を開催して参ります。

グラウンドゴルフやスローイングビンゴゲームなど、健康づくりに自治会と一緒に推進して参ります。皆さん一緒に楽しみましょう!

## 「脳トレゲームに参加して」

山瀬 静子 (南花屋敷)

まずは皆様に支えていただき感謝を申し上げます。

92才の私に書類を持って来られた時は、無理ですと申しましたが置いて帰られました。

ソット見てお返しをしようと思いつつ私にでも一ヶ位答が出来ればと思いつつ楽しくなりました。図書館に行き受付の方に調べていただき助かりました、新たに四字熟語も勉強する事ができました。人の親切と優しさにも接して、幸を感じています。

これから先も年齢にこだわらず、前向きに自分に負けないで、脳トレに参加した事が楽しい思い出の一頁となりました。ありがとうございました。コロナの一日も早い終息と平和の日々が、訪れますようにと願いつつ…



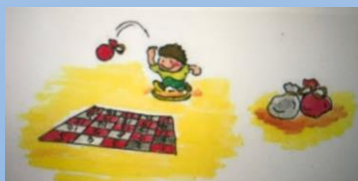
## 屋外サロン会『スローイングビンゴ』に参加して

藤井 知子

コロナ禍でずっと中止になっていたサロン会ですが、初めて屋外でやりました。お手玉ビンゴゲームとスローイングビンゴなので、最初は室内を予定していたのですが、お天気が良かったので「密」を避けられる外でやってみようということになったのです。

旧ふたば幼稚園の園庭にブルーシートを張り、椅子などを外に出したり準備には少々時間がかかったものの、久しぶりのゲーム大会なので皆さん利き手にビニール手袋をして、和気あいあい楽しんでおられました。

久しぶりにお互いの顔が見られて嬉しそうに声をかけあってる、姿を見るとやはりサロン会の役割は大きいと思います。おみやげにペットボトルのお茶と袋に入ったお菓子を持ち帰っていただきました。



対策をとり、準備が整えば園庭(屋外)でも十分できることが実感できました。

## コロナ禍での子ども会への思い

バンビ子ども会 水守伊津美

バンビ子ども会には、現在12名の子供たちが入会しております、少人数ながら毎年楽しく交流していました。しかし昨年は新型コロナ感染拡大により、3月からほとんどの行事が中止となり今に至っています。

今年度役員となり、子供たちに楽しんでもらいたい、いい思い出を作ってほしいという思いがありましたが、現状は叶わずとても残念な気持ちです。

そんな中、自治会長や高砂会の方々のご協力の下、夏休みのラジオ体操を開催する事ができました。子ども会以外の参加者も多く夏休みらしい事が、一つでもできて良かったと感謝しています。

今回、自粛の続く日々を通し子供たちにとって友達や地域との関わりがいかにか大事か改めて考える機械になったと思います。

今は一日も早くコロナが収束し、子ども会が元のように活動できる日が来ることを願っています。

